

EWC 世界耐久ロードレース選手権 参戦体制発表

EWC チャンピオン “SRC Kawasaki France” とコラボ参戦決定



この度、鶴田竜二が代表を務める株式会社モトハウスは2019-2020EWC世界耐久ロードレース選手権シリーズにおいてチーム”SRC Kawasaki France”とコラボ参戦する運びとなりました。

Team SRC Kawasaki France は耐久レースを主体に活動している歴史と実践を重ねたフランスの名門チームで世界耐久ロードレースにおいて長きにわたり素晴らしい功績を残しております。

特に地元フランスで行われるル・マン24時間耐久ロードレースやボルドール24時間耐久ロードレースでこれまでに数々の優勝をおさめており、遂に昨シーズン悲願の世界耐久ロードレース選手権初タイトルを獲得しました。

この素晴らしいチームと、株式会社モトハウスがタッグを組み、シリーズ連覇を目指し戦っていくこととなります。

鶴田率いるチームは2013年にル・マン24時間耐久ロードレースに初の日本人プライベートチームとして参戦をしてから6年が経ち4度目のチャレンジとなります。これまでボルドール24時間耐久ロードレースで3位入賞を獲得し、昨年はTati teamとのコラボ参戦にて同じくボルドール24時間耐久ロードレースSSTクラスの2位入賞を獲得、2009年には鈴鹿8時間耐久ロードレースで2位入賞をするなど、常に表彰台が狙える位置でレースを繰り広げて来ております。

我がチームとチームSRCは共にプライベートチームであり、単独で世界耐久ロードレース選手権をフル参戦する事は、資金を含めあらゆる面からとても厳しい状況です。

しかし我々を支持していただいている多くのファンの皆様の期待に応えるべく2つのチームが一緒になり戦う事によって世界タイトルがより現実的に狙い続けられると判断し、今回のコラボ参戦を決めました。